

2015-2016年度  
RIテーマ

Be a gift to the world  
世界への  
プレゼントになるう

2015-2016年度 RIのテーマ

K. R. ラビンドラン  
2015-2016年度RI会長



# 第58期最終例会

## 本日の例会プログラム

1. 開会点鐘
2. ソング = 「それでこそロータリー」
3. ゲスト、ビジターの紹介
4. 食事と交歓
5. ホームクラブ出席優秀者表彰
6. 出席報告、ニコボックス発表、委員会報告、幹事報告
7. 会長退任挨拶
8. 活動報告・退任挨拶  
副会長、会場監督、理事、幹事、
9. 会長幹事バッジの引継ぎ
10. 閉会点鐘



- 市川 誠君 …… 1回休会
- 波多野一夫君 …… 1回休会
- 酒井 康孝君 …… 2回休会

3回休会者 …… 安藤正樹君、後藤大作君  
嶋崎兼之君、長野和夫君、  
吉川義康君

## 退任挨拶

2015～16 年度会長

鳴海 伸 明



昨年7月「輝くロータリアン 新しい時代に向かって 今スタート」をクラブテーマとし、ひとりひとりの理念を高める多くの事業を行いました。本日ゴールを迎える事が出来たのも会員の皆様の奉仕活動に対する意識の高さとご支援のたまものと感謝を申し上げます。

私共中津川ロータリークラブは58年目を迎え、あと2年で創立60周年を迎えます。その様な年に将来に向け、クラブ強化をはかると共に継続事業の見直しを行いました。そのために運営規則の改定、年会費入会金の引き下げ、使いやすい事務局を目的に書類整理と事務室改修を行いました。また、実績のある継続事業を終わらせる事なく移管する事ができました。

2027年開通を迎えるリニアモーターカーの情報提供の例会、そしてパスト会長によるクラブの勉強会卓話を実施し、例会の充実をはかりました。社会奉仕事業として青少年育成事業を中心に多くの奉仕活動を進めてまいりました。

最後になりますが、クラブの改革が出来たのもパスト会長の皆様のご助言ご支援のおかげと感謝を申し上げます。会員の皆様の初め、ロータリークラブ活動にご協力いただきました皆様に感謝を申し上げ、会長としての退任挨拶と致します。



## 中津川ロータリークラブ 青少年育成事業

例会日 木曜日 TEL : 0573-66-9933  
 会場 中津川商工会議所3F FAX : 0573-66-8766  
 事務局 中津川商工会議所3F E-Mail : n-rc@takenet.or.jp

会長 鳴海 伸明  
 幹事 桂川 邦俊  
 会報 志津 竜良



## 活動報告・退任挨拶

副会長 齊藤 隆



今年度、鳴海会長「輝くロータリアン 新しい時代に向かって 今スタート」スローガンの下、副会長という重責を経験させて頂きました。11月に行った三重扶輪社への公式訪問や社会奉仕委員会のリニア事業をはじめ各事業・活動も当初の計画通り滞りなく行われ、副会長としてメンバー皆さんに感謝申し上げると共に、一年間の活動を通して改めてメンバー皆様のロータリアンとしての意識の高さに敬意を表します。特に年度途中の熊本の震災におけるすばやい義捐金の送付や将来を考えての年会費改定では、鳴海会長のリーダーシップとスローガン通りの「新しい時代」を考えた行動力を改めて勉強させて頂きました。

副会長としてはまず例会・事業の出席をベースに会長の補佐と考えておりましたが、あまりクラブに返す事ができなかつたと自省しております。

皆様に与えて頂いた経験を糧として、今後のロータリー活動に活かしていきたいと思っております。一年間有り難うございました。

会場監督 鈴木 力



会員各位におかれましては、この一年間お疲れ様でした。また、鳴海会長、齊藤副会長、桂川幹事におかれましても、長い航路の無事の帰港おめでとうございます。

会長が「55周年から60周年の中間年度として…継続事業を含めた事業全体の見直しの年…」と言われた通り、ロータリー事業の単年度制度（不連続）の中で連続性を実施した年度で、「運営規定の改定」・「隣接 RC との交流」・「継続事業の見直し」等々が実行なされた事は、各委員長さんの地道な努力の成果だと考えます。

私の会長代行での開会点鐘や、伊藤 昇会場監督補佐の閉会点鐘と新たな経験をさせて頂きましたが、初めての会場監督の責務を果たせたか、少々不安を残しながら退任を迎えました。

お陰様で大過なく例会場設営を管理監督する事が出来たのは、後藤親睦委員長をはじめ親睦委員会の皆様のご尽力によるもと心から感謝すると共に、会員皆様方のご理解とご協力に感謝申し上げます。

幹事 桂川邦俊



会員皆様のご支援、ご協力でロータリー経験の乏しい私が、58期の幹事を退任できる運びとなりました。本当に一年間有り難うございました。

鳴海会長の「輝くロータリアン 新しい時代に向かって 今スタート」のスローガンの下、各理事、委員長が、各事業や例会を盛り上げて頂いたことには、感謝の気持ちで一杯です。

一年を振りかえると、あっという間の1年間でした。前期は事業が毎週のようにあり、ひとつひとつこなして行くだけで精一杯でした。後期には、今期の最大の案件である、入会金の値下げと会費等の改正を総会で通して頂きました。これをするにあたり、入会して初めて、本クラブの会則、運営規則をとことん読ませていただき、初めて本クラブの偉大さと、本クラブの歴史の凄さを感じさせて頂きました。

最後になりますが、抜群の統率力と決断力のある鳴海会長、厳しいが抜群のユーモアセンスのある齊藤副会長の下で幹事を務めさせて頂けたこと、そして会員の皆様に育てて頂き、58期を無事終えることが出来たことに、感謝を申し上げ退任の挨拶とさせていただきます。

## 前回の記録 — 6月16日 —

### 出席報告

ホームクラブ 出席率	41/68	60.29%
6/9 補正出席率	61/68	89.70%

会員総数 71名 (出席免除者 3名)

### ニコボックス

★本日は理事の活動報告と退任挨拶です。1年間ご苦勞様でした。理事、委員長の皆様のおかげで58期が終焉を迎えることができました。心より感謝申し上げます。

会長・鳴海伸明君、副会長・齊藤 隆君、幹事・桂川邦俊君

★本日は理事として退任挨拶させていただきます。一年間、皆様のご理解、ご協力ありがとうございました。

長野和夫君、田口義也君、高田信浩君、鶴田温君、市岡孝之君、志津竜良君

★本日は、財政適正化検討特別委員会のお礼とご挨拶を申し上げます。皆様方より温かい多くのご指導により、何とか提言書をまとめることができました。誠にありがとうございました。

財政適正化検討特別委員長・吉川義康君

★鳴海会長、最終まで手を抜かずにご健闘を……。

中京学院大学野球部が全国大学選手権で優勝しました。その折、皆様に沢山の激励金を頂き間違いなくお届けしました。

丸山輝城君

★理事、委員長の皆さん、一年間ご苦勞様でした。 原 眞平君

★理事、各委員長の皆様、一年間の活動ご苦勞様でした。

可児 力君

★鳴海会長、桂川幹事、一年間ご苦勞様でした。

若森まり子君、吉村和子君

★鳴海会長、そしてロータリーの皆さん、本年度の中津川市少年野球連盟は大変お世話になりました。40年誌ができましたのでお受け取り下さい。

林 彰君

★結婚記念日のお花を頂き、有難うございました。 吉村庸輔君

★長い間、ご迷惑をおかけしてすみませんでした。また、よろしく願います。本日は早退します。

太田 聡君

本日の申告 43ポイント(累計 1393.5ポイント)



## 59期第2回臨時理事会開催報告

開催：6月16日(木)13:35～「商工会議所2階会議室」

出席者：波多野一夫君、麦島寛也君、可児力君、林彰君、  
鳴海伸明君、安藤正樹君、長野和夫君、大鋸伸行君、  
志津竜良君、吉川義康君、佐藤好哉君、酒井康孝君。

### 議題

- 1) 会費等及び納入について  
(R財団寄付、米山奨学会寄付について)  
6/25頃決定のレートにて7月中に寄付金を納付する  
☆承認
- 2) 59期運営組織について
- 3) 59期予算(案)について
- 4) 59期例会プログラムについて
- 5) 59期クラブ皆出席の算定について ☆2～5全て承認
- 6) 7月・8月の例会プログラムについて ☆承認
- 7) 第1回IDMについて ……IDM委員会担当  
7月28日(木) アニーホール 18:30～ ☆承認
- 8) 7月・8月度定例理事会日程等について ☆承認  
理事または委員長は事前に資料を提出。
- 9) 「出前講座」について ……職業奉仕委員会担当  
7月15日(金) 岐阜県立坂下高等学校  
講師：吉川義康君、吉村和子君、佐藤好哉君、小澤賢一君  
(地元企業より2名、坂下高校保護者8名)  
10:30 集合  
11:10～11:55 20分×2回(アンケートをもとにヒアリング)  
※終了後、食事をして解散 ☆承認
- 10) 「中津川少年少女合唱団第15回コンサート」移動例会について  
8月20日(土) ……社会奉仕委員会担当  
12:30～13:15 例会(ひだ路元起)  
会長挨拶・協賛金贈呈・食事  
13:15～13:55 移動  
14:00～ コンサート鑑賞(苗木交流センター)  
※食事は例会食費より ☆承認
- 11) 「中津川センターRCとの合同例会」について /親睦担当  
開催 9月8日(木) 18:30～ 懇親会 19:00～21:00  
場所 木曽路 送迎バスあり  
アトラクション：山本金次氏 落語 ☆承認
- 12) 「中津川RC事務局員福利厚生」について ☆承認  
中小企業退職金共済制度に加入  
7月より 12,000円/月

## 6/16スタッフ 理事・活動報告・退任挨拶



国際奉仕担当G理事  
田口義也君



例会運営担当G理事  
長野和夫君



情報研修担当G理事  
志津竜良君



職業奉仕担当G理事  
高田信浩君



特命担当G理事  
鶴田温君

社会奉仕担当G理事  
市岡孝之君



財政適正化検討特別委員長  
吉川義康君



# クラブテーマ【輝くロータリアン 新しい時代に向かって 今スタート】

## 第2回岐阜東濃G会長幹事事務局連絡会議開催報告

開催：6月16日(木)「澤千」17:00～

「各クラブ年間報告」(ホト多治見西RC)

出席者：鈴木捷也ガバナー補佐、  
東濃8RC 会長・幹事・事務局  
(鳴海会長、桂川幹事、事務局)



## 中津川四クラブ会長幹事懇談会開催報告

開催：6月17日(金)「アニーホール」18:00～ ホト：中津川CRC

出席：鳴海会長、桂川幹事、波多野会長、酒井副幹事、事務局  
他クラブ次期会長・幹事紹介

- 中津川センターRC 次期会長 安藤 茂君 東美自動車(有)
- 〃 次期幹事 鷹見幸久君 鷹見会計事務所
- 中津川リハビリC 次期会長 新田 勝君 (株)新田製作所
- 〃 次期幹事 大地哲也君 (株)東濃化成



## 第42回中津川市消防協会操法大会

6月19日(日)

馬籠総合グラウンド



## 58期・59期の例会予定

- 6月30日＝特別休業
- 7月 7日＝役員就任挨拶 /波多野会長担当
- 14日＝クラブ定時総会 /波多野会長担当
- 21日＝理事・委員長挨拶 /波多野会長担当
- 28日＝理事・委員長挨拶 /波多野会長担当

※7月度定例理事会 13:35～

8月 4日＝齋木寛治ガバナー補佐クラブ訪問 /会長担当

※例会終了後クラブアッペグリー 2階役員室

出席者＝役員、理事、委員長、新会員

11日＝13日(土)「おいでん祭」に移動 本会場18:00～

18日＝20日(土) /社会奉仕委員会担当

中津川少年少女合唱団15周年コンサートに移動

苗木交流センター 14:00～

(例会：ひだ路元起にて12:45～13:15)

25日＝普通例会 新会員スピーチ /会員増強担当

※8月度定例理事会 13:35～

## 本年度米山奨学寄付

63名 ……合計 63万円

以上、58期の報告とさせていただきます。

皆様のご協力に感謝致します。

米山奨学委員長・松田周一

## 本年度ロータリー財団寄付

クラブ寄付(ポリオプラス)	1,000 ドル
クラブ寄付	80 ドル
100 ドル寄付(68名)	6,800 ドル
200 ドル寄付(1名)	200 ドル
合計	8,080 ドル

以上、58期の報告とさせていただきます。

皆様のご協力に感謝致します。財団担当委員長・勝野安和

## 59期中津川RC委員会予定

- 7月15日(金) 出前講座 /職業奉仕委員会担当  
岐阜県立坂下高等学校 講師4名
- 7月28日(木) 第1回IDM アニーホール 18:30～  
/IDM委員会担当

## 59期地区行事予定

第1回岐阜東濃G会長・幹事・事務局連絡会議

7月22日(金)「竜庵」17:10～ ホト：土岐RC

波多野会長、酒井幹事、事務局参加

第1回地区R財団研修セミナー

7月24日(日)「岐阜都ホテル」12:00～

## 友愛の席 若あゆ 七福

採れたての卵をふんだんに使用しふんわりと焼きあげたカステラに、あっさりとした求肥のお餅を包みました。岐阜を代表する夏の季節菓子を木曾谷からお届けします。



## 他クラブ移動案内

多治見＝6/29(水)	土	岐＝6/27(月)
多治見西＝6/30(木)	瑞	浪＝6/24(金)
多治見パースト＝6/28(火)	恵	那＝6/28(火)

以上特別休会

2015-2016年度  
RIテーマ

Be a gift to the world  
世界への  
プレゼントになる

2015-2016年度 RIテーマ

K. R. ラビンドラン  
2015-2016年度RI会長



パスト会長会(16名)が!! 最高齢97歳 若輩者66歳の平均74歳 やんちゃ爺さん頑張ってます

# 会報番外 例会 ジャックする

2月第2例会 (18日)

平成28年2月18日 例会次第	
1. 開会点鐘	鳴海申明会長
2. 国家斉唱	
3. RCソング	
4. 食事と交歓	桂川邦俊幹事



ジャック例会	
<b>例会ジャック宣言</b>	
1. 会長の時間	鈴木嘉進君
2. 出席報告	伊藤 昇君
3. ニコボックス	原 政幸君
4. 情報提供	可児 力君
5. 地区出向とその意義について	大堀壽延君
6. 国際交流の歴史と意義について	原 満夫君
7. 米山奨学会の歴史について	丸山輝城君
8. R財団の歴史について	市川 博君
9. 例会総評	原 眞平君
10. 閉会点鐘	鳴海申明会長

会長・伊藤昇君	副会長・松田周一君	幹事・鈴木嘉進君
副幹事・原政幸君	会場監督・鈴木力君	同補佐・鈴木正樹君

**幹事 鈴木嘉進君 「例会ジャック宣言」**

本例会はパスト会長会がジャックしました。申し遅れましたが、私はパスト会長会世話役人の鈴木嘉進です。

特別例会担当役員を紹介致します。

本日は高齢者のわがままな卓話例会です。

(1月21日新年家族会を鳴海会長が欠席しました。直ちにパスト会長会を開催しました結果、パスト会長会は2月18日日本例会をジャックする事としました)。

情報・研修委員会は、市川博委員長をはじめ会長経験者5名と副会長で構成の7名の委員会です。理事会の網を縫って企画実行しました。主犯格は、委員会構成員の原 満夫 (70歳)と本年度会場監督の鈴木 力 (68歳)が昨年10月頃からの策略のようである。(毎朝新聞??より)

第18期会長 伊藤 昇 (97歳)、	第37期会長 市川 博 (82歳)、	第40期会長 鈴木嘉進 (74歳)、
第42期会長 松田周一 (77歳)、	第46期会長 原 満夫 (70歳)、	第49期会長 大堀壽延 (72歳)、
第50期会長 丸山輝城 (71歳)、	第52期会長 原 眞平 (66歳)、	第55期会長 鈴木 力 (68歳)、
第56期会長 可児 力 (70歳)、	第57期会長 鈴木正樹 (66歳)、	客員 原 政幸 (73歳)
第51期会長 岡山金平 (67歳)、	第53期会長 糸井川均 (68歳)、	第54期会長 吉村敏博 (66歳)、
客員 塚田 晃 (78歳)		
ゴールド会員 第32期会長 加藤幸平(87歳)、	第45期会長 三尾義彦 (74歳)	

出席 12名  
欠席 4名  
非通知 2名



## クラブテーマ【輝くロータリアン 新しい時代に向かって 今スタート】

### 会長挨拶 伊藤 昇君 (4 分間スピーチ) 願います



#### 伊藤 昇君 卓話 担当会長の挨拶

指定された持ち時間は4分間。果たして内容が会員に届くか。  
 先ず、こんなユニークで然も内容あり現実な例会の運営ができるクラブは、地区内ではないでしょう、然も立案されても潰されてしまう、何故我がクラブはできるのでしょうか。次の三点があるからこそ開催できるのです。

- その① 会員数は地区上位より6位、然もその数は幾10年間減少なく続いている。運営の基礎は会員数により財政の安定が計られ、奉仕活動も可能である。亦、会員数の少ないクラブは運営が苦しい。
- その② 会則を変更してゴールド会員制を執った。それは退会防止の一策である。当クラブには会長経験者16名(23%)が在籍して後任会長を指導しておる。会長を降りて数年で退会するのを止めれる。
- その③ CLP を示で行くが如く、IDM に出席すれば、例会に出席をしたと見なすが如く会則を変更し、年6回開催。その出席数は例会の1/2をも満たす状況、夜間の為、親睦は計れるは勿論、ロータリー情報の習得も可能である。

以上3点の状況下によりクラブ運営は満足に行われております。  
 処で皆に聞くが、我がクラブのマイナンバーは幾つ?・・・解答皆無、誠に残念。  
 よく覚えておいてくれ。それはNO266である。

### 地区出向の歴史と意義 地区担当出向理事 原 満夫君 (5 分間スピーチ) 願います



#### 原 満夫君

#### 「地区出向の歴史と意義」

#### 活動計画書 11 ページ、歴代会長一覧表の地区出向を見ますと

- 69-70 分区代理=林安二郎 (岐阜県第3分区)
- 70-71 拡大委員=林安二郎
- 74-75 分区代理=水野治助
- 79-80 々 =藤井正夫
- 80-81 資金委員=藤井正夫
- 86-87 分区代理=伊藤 昇
- 89-93 資金委員、会計長、資金委員長=鈴木昌三
- 94-95 分区代理=菅井三平
- 97-03 米山委員、副委員長、委員長=市川 博
- 03-04 ガバナー補佐=市川 博 (岐阜東濃分区)
- 04-06 R財団補助金委員=市川 博
- 11-14 R財団補助金委員、小委員会副委員長  
=波多野一夫 (グローバル補助金)
- 12-13 ガバナー補佐=原 満夫  
(岐阜東濃グループ)
- 13-15 ガバナー地区幹事=酒井康孝  
(石垣ガバナー)

#### 分区代理の呼称からガバナー補佐に変更になったのは

分区代理=非公式なガバナーの代理、クラブ会長とガバナー間の連絡員とありましたが、1996年の理事会でAG(アシスタントガバナー)は公式の地区役員でガバナーから責務の委譲を受けると決められた。1998年に手続要覧に記載され1999年(松田会長)からAGとなった。(水野第3分区AG)

- 2002~岐阜東濃分区AG、2012~岐阜東濃グループAG、
- ・2630地区に12グループ(三重6、岐阜6)
- ・東濃G=9クラブ、土岐・土岐中央と合併で8クラブ
- ・AGはクラブ持ち回り、IM主管
- ・15~16年中津川センター → 16~17年土岐 →
- 17~18年多治見西 → 18~19年多治見リバーサイド
- 19~20年恵那 → 20~21年中津川

次回中津川には20~21年度(4年後)に回ってくる。3年後には選出

#### 出向した本人にとってのメリット

地区内RC会員との交流、人脈づくり、他クラブの実情、長短を自クラブに反映できる、最新のRI情報がいち早く得られクラブに提供できる。各種研修会に参加の機会が多い。

#### クラブにとって

人脈を利用してクラブ事業推進に役立つ最新情報の提供を受けることが出来る。クラブの意見を地区に反映できる。

中津川では地区補助金獲得件数は上位。クラブあって地区という原則を大切にしたい

地区改革のためにも地区出向に手を挙げて頂くことをお願いして終わります。



出席報告 報告願います  
副幹事・原政幸君



ニコボックス 報告願います  
親睦委員長・可児 力君



ニコアシスト 願います  
会場監督補佐  
・鈴木正樹君



情報提供 報告願います  
情報・研修委員長大堀壽延君  
(ロータリーの友・月信)

国際交流の歴史と意義 国際交流委員長 丸山輝城君 スピーチ 願います

丸山輝城君 「国際交流の歴史と意義」

～スピーチメモ～

私のロータリー感 ロータリーはもったいない・・・有難い  
その心は・・・会員は自分の持つ情報や知己を惜しげもなく披露してくれる

私はもったいないを役させて頂いた

1. 三重 RC 創立 45 周年第 11 回姉妹提携の記念すべき締結の時の会長  
2007 年(平成 19 年)7 月 20 日 ……もったいない
2. レジストロへの訪問
  - ①1982 年(昭和 57 年 5 月 21 日) 21 日間小林房吉助役 杉山岐阜県副知事などと。
  - ②1998 年(平成 10 年 5 月 22 日) 鈴木嘉進会長の下、幹事として訪れる。  
滋賀市障害児訓練校施設「APAE」に対して R 財団補助金事業実施。
  - ③2008 年(平成 20 年 5 月 21 日) 会長として 50 周年事業の一環として、サンジョアン病院に対して新生児医療器具購入資金として 250 万円の支援を実施。・・・これももったいない
3. 私達民間人の行う国際交流について  
1980 年小池市長は「民際外交」の思いを持って始めた。(小池氏は“南半球にかけの橋”という理想を持って)「民際外交」とは、民間団体が国家の枠組みを超え、草の根的に行う相互交流。この言葉は当時いづれかと言えば、革新系の組長や知事らが使っていた。  
“国際オリンピック委員会”“国境なき医師団”なども同様なものと考えられる。



米山記念奨学会 米山奨学委員長 市川 博君 スピーチ 願います

市川 博君 「米山記念奨学会」



この事業は、東京 RC 初代会長 米山梅吉さんをしのんで発足したもので、米山さんが 1946 年に逝去され、6 年後に(1952 年)構想立案されスタートされました。特に大きく言えませんが、世界大戦で大きな迷惑を掛けたアジアの国々からの日本で学ぶ学生の支援をして来ましたが、現在はこの人達が日本の国を理解して、平和に生きる日本を各国へ帰って申し伝えてくれる人々を多く作っていくことが目的でもあります。この事業の留学生 1 号は 1954 年タイ国のソムヤード君でした。そして 1957 年には、日本全国の組織となりまして、順次大きな事業となって来ました。

中津川クラブは寄付が少なく 1997～98 年度鈴木嘉進会長の時、40 年間の寄付が 500 万円余という事でした。この年に私が地区の米山委員会に出向しまして、会員の皆様にご支援を頂いて、今では 3450 万円に成っていると思います。ありがとうございます。

2015 年を見ますと年間奨学生は全国で 730 人、第 2630 地区は少なく、今年は 13 人です。私の時は 27 人と思っております。今まで累計で 18,650 人で、123 か国の人々を採用しています。特に採用は学部 10 万円、修士・博士号は 14 万円(月額)支援。

2002～3 年度三尾会長が 45 周年記念事業として、上海に米山学友会を設立したことも有名ですし、その後 2010 年に中国米山学友会が設立されました。中津川 RC は早くから発足している上海の件で問題を提出し、その件で中京学院大学を指定校とさせて事で、世話クラブとカウンセラーを務める事で、昨年は波多野一夫さんが受け持たれました。



R財団の歴史と意義 財団担当委員長 原 眞平君 スピーチ 願います



原 眞平君 「R財団の歴史と意義」

活動計画書 23 ページ R財団・米山奨学会貢献一覧表

- 隼ポールハリスフェロー 人道的補助金プログラムへ 100～1000 ドル未満の寄付者
- ポールハリスフェロー 人道的補助金プログラムへ 1000～2000 ドル未満
- マルチプルポールハリスフェロー 人道的補助金プログラムへ累計 2000 ドル以上
- ※毎年 100 ドル寄付で 10 年ポールハリスフェロー
- ※ベネファクター R財団恒久基金へ 1000 ドル以上即金で寄付

中津川ロータリークラブ

財団への寄付総額 約 2642 万 7800 円

現会員個人寄付 約 1048 万

死亡会員個人寄付 約 1042 万

- 1917 年 世界でよいことをするために基金の設置を提案。これが 1928 年にロータリー財団となった
  - 1929 年 財団は初の補助金 500 ドルを国際障害児基金へ贈った
  - 1947 年 ロータリーの創設者ポールハリスが亡くなると、多くの人々から国際ロータリーに寄付がよせられた。この寄付がポールハリス記念基金となり、R財団の発展のために役立てられた。
  - 1947 年 国際親善奨学金はじまる
  - 1965～66 年 研究グループ交換 GSE 技術研修のための補助金  
ロータリー財団の目的を活動するための補助金…後のマッチンググラント
  - 1978 年 全世界でポリオの絶滅をめざすポリオプラスプログラム
  - 1987～88 年 初めての平和フォーラムが開催しロータリー平和フェローシップを創設
  - 2013 年 世界中のロータリアンがグローバルなニーズに応えられるよう、新しい補充金モデル…地区補助金、グローバル補助金、パッケージグラントが導入
- ロータリークラブへ入会した以上、会員はその義務を負うことになる。財団への寄付 100%達成をめざそう。そして地区補助金をうまく活かした事業を計画。

例会総評 第 58 代会長 鳴海伸明君

鳴海伸明 会長



本日の例会は、情報研修委員会市川博委員長にご担当をお願いしましたところ、パスト会長の皆様にすべての運営をいただき有り難うございました。

会長、幹事の骨休みにになり、また楽しく参加できると思っておりましたが、パスト会長のロータリークラブの活動のお話しをお聞きし、改めて中津川クラブの伝統と歴史数々の功績を知りこれから活動に生かして参りたいと思います。

設営には原満夫パスト会長、鈴木力パスト会長にはご苦勞をおかけしました。今後もこういった機会を作っていたら会員研修ができればと考えます。

伊藤昇パスト会長をはじめ皆様に感謝申し上げ会長のまとめとします



お手紙いただきました

塚田 晃君 「私も一言」

去る 2 月 18 日の例会、後日感想をお聞きました。大変面白かった、ユニークだった等でした。パスト会長会の発案で例会をジャックされ、私（後期高齢者）にも声をかけて頂きましたが、都合で欠席してしまいました。残念！

我がクラブは多くの会員と年齢も世代を超越した組織になっております。2630 地区への出向、国際交流の歴史、米山、財団、当クラブが歩んできた歴史、とりわけ国際交流を通じて生まれた世界の国々と、先方の RC、国際 RC を巻き込んだ「交流と奉仕」は皆さんに届いたでしょうか。中津川 RC の歩みのもと、これからの RC 活動を楽しんでもらいたいものです。

2016 年 3 月 7 日 無口な塚田 晃